京城日報

本紙定價 每號金五錢▲壹ケ月金壹圓▲參ケ月金二圓八十錢▲六ケ月同五圓五十錢▲一ケ年同拾壹圓(郵税共)
廣告料 五號一行金壹圓▲二號活字…▲特別…
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門局長…▲…番 振替京城三〇〇番

…東京市內に於て震災後取扱つた迷子の總數を調査したる…子及迷人の數は警視廳百…名と謂…一千百三十一名…百五十三名女百七十八名…百二十七名か●百七十二名と云ふ…く家人に引取られてゆくので…數日中には全部家人縁者の手に引…らるゝであらう(東京電報)

平壤の刃傷

平壤府新倉里一六七家屋仲介人洪…は大同郡…川面…[illegible]…女が家出して行く…ので洪は早速心當りを探しまはる…自分の出入人新倉里…[illegible]…

京日評壇

支那兵が、日淸汽船會社の宜陽丸を襲撃した。而して其機關長以下二名を捕へて匪窟內に拘禁してゐるが、例の手段で、現金百萬圓を提供したら、釋放しよう、と言つてゐるさうだ。彼の臨城事件は民國の匪賊事件、此度の事件は正に官兵だ。

◇

日本今次の震災に對しては、支那の官民悉く深甚の同情を寄せ、北京政府は、其窮乏せる政費中から、廿萬元を罹災民救濟の爲に贈つてくれた。殊にチト可笑しな言葉だが、支那の國是ともいふべき排貨令さへ、除外例を設けて、撤廢してくれた。又アレ程熾であつた排日、排日貨も沙汰止みの姿である。流石は仁義の國だ。吾人は衷心敬謝して居る次第である。

◇

斯ういふ仁義の國を守る軍隊が、公然強盜の所業を爲る。だから支那は不可解の國だと、見做されるのか知らぬが、其處が即ち支那の支那たる所以だ、と解すれば不可解どころぢやない。解り過ぎて寧ろ迦々しい位だ。

◇

福澤諭吉先生が、支那は腐儒者が多い爲めに、西洋文明を受入れることが出來なかつたが、日本は腐儒者が少い爲に、維新の大業を成就し得たのだ。と何かの本に書かれたのを、覽たことがある。腐儒者とは、漢學者の謂だ。無論漢學其ものが惡いといふ意味では無かつたと記憶する。

◇

西洋文明が、相當大きな勢力を成して、東洋に注流して來た頃、支那の政治家は、皆な漢學者であつた事は、云ふ迄も無いが、それでも全然西洋文明を卻けた譯ではない。而して曾國藩、李鴻章、張之洞など具眼達識の經世家もあつて能く東西文明の長短を理解し、支那の進むべき途も十分に辨へて居たやうだ。

◇

然し大體に於て、腐儒の名に負かざる連中が、國內を固めて居たので、少數の聰明なる經世家はあつても、如何ともすることも出來なかつた。福澤先生は、即ち其總勘定を見て、上記の如く評せられたのであらう。

◇

尤も支那の文明は、古來上流階級の文明であつた。而して中流以下は國家的にも、社會的にも殆ど何等の意識を有たなかつた。『牧民』など、支那には誠に相應しい言葉で、民衆は羊で、爲政家は牧夫、軍隊は牧犬といふ風であつたが、近來中流階級が國家社會に對し意識を認識するに至り、大分國情が歩驟に成つて來るには來たが、民衆は、羊どころか、政府の眼には恐ろしい虎かも知れない。

◇

國情が徹底に成つても、民衆が昔ながらの羊で無くても、高處に立つて四百餘州を俯瞰すれば、矢張り仁義の國、聖人の國である。宗教は、道教あり、回教あり、佛教あり、併し儒教の嬉さは擧て論ずる迄はない狀態だけれども、民衆の生活の規範は聖人の教へ以外には無い。

◇

選りに非人道、不道德を行ふ。アレは政治が行けれて居ないからだ政治的遊戲では國は治まらぬ。それで例へば不攝生の爲めに、惡い病氣が時々發作するやうなものだ。滿洲事件もツマリ其の發作だ。

◇

過日も本欄に、書いた通り、米國は能く支那の國情を理解して居る。其證左は、最近長沙を遊行中のスタンダード石油會社の石油を支那兵が掠奪するや、米國の砲艦は支那兵に榴彈を浴びせて、直に石油を奪還した。米國は決して領事や公使に談判をさせたり、損害賠償など、小六ケ敷いことをせずに、支那向きに解決したのだ。

◇

支那は仁義の國だから、不仁不義の行爲に對する責任は感じて居るのだが、交渉だの、談判だの、聞き飽きると共に、又一方から損害賠償だのと、開き直つて毒に手數をかけられると、總額三千、威候三百、甚だ面倒なグズリ出す、米國式に片付くれば、不仁不義の責は、我に在ると、既に諦める。滿洲事件許りぢやない總て手輕に片付くることだ。

帝都復興審議會設置 官制內容發表

【東京大阪兩日發電】帝都復興審議會官制左の如し

一、帝都復興に關し重大なる事項を審議するため帝都復興審議會を設置し帝都復興に關する總理大臣の諮問に應ず

一、帝都復興審議會は帝都復興に關し建議する事を得

一、帝都復興審議會は總裁一名委員若干名の外に幹事長一名幹事若干名を置き該委員は國務大臣又は國務大臣たりし者親任官又は學識經驗ある者の中より之を勅命す

一、總裁と復興審議會委員は國務大臣待遇とす

復興[illegible]決定

【大阪至急報午後二時十分着】既報帝都復興委員十六日決定左の如く發表さる

總裁	內閣總理大臣兼外務大臣	山本權兵衛
委員	內務大臣	後藤新平
	大藏大臣	井上準之助
	陸軍大臣	田中義一
	海軍大臣	財部彪
	農商務大臣	田健治郎
	司法大臣	平沼騏一郎
	遞信大臣	犬養毅
	文部大臣	岡野敬次郎
	鐵道大臣	山之內一次
	樞密顧問官	伊東巳代治
	同	金子堅太郎
	政友會總裁	高橋是清
	憲政會總裁	加藤高明
	革新俱樂部	尾崎行雄
	子爵	澁澤榮一
		和田豐治
	日本銀行總裁	市來乙彥
	貴族院議員	青木信光
	同	江木千之
		大石正巳
幹事長		後藤新平

恩給支給繰上

【東京電報】政府は今回の災害に基き來る十二月支給すべき恩給を來る十月中に渡し以て救濟の途を講ずる事にした

震災協議 東京市委員銓衡

【東京電報】東京市會は震災善後策の爲め十五日午前十時各派交渉會を開き左の如き打合せを爲し直に協議會を開き近藤議長議長席に着き委員會の決議に付き[illegible]する所あり二二委員から市に於て復興局設置すべしとの建議があつたが一方今は救助整理の時であるからといふ調節意見が出て議長は直に採決し全員一致で可決し更に議長は此際委員を擧げて實行委員となす事を希望し其銓衡は議長に一任と決し異議なく委員數は左の如く決定した

一、火災保險に關する件一、金融に關する件一、衣食住に關する件一、罹災民に關する件(以上三十名)

一、燒跡整理に關する件一、東京市復興に關する件(以上二十三名)

尙委員長に近藤議長を推し委員は議長より指命の筈である

都市方針 樣式とその經費

【東京電報】東京市復興方法としては一、大體舊態に依り復舊するもの二、全然舊狀に依らず理想的公園等を設けんとするもの三、前記二案の折衷案で一案に依れば四十億、二案に依れば六七十億、三案に依れば五十億の復興費を要する譯であると

復興財源調査

【東京電報】東京市復興に關する內閣の方針は詔勅に依り最高機關を設け擧國一致帝都の面目の回復に心血を注ぐ決意を持つて居る、問題は之に要する巨額の財源を如何にすべきやと云ふにありて復興を要するものには國庫を開放して責任支出をなす事となつて居るも恒久的根本復興に要する費用は幾何なるやを知らず目下各官廳を督勵して之に要する財源に就き調査して居るが何分各省とも火災に逢ひ差當り應急問題に苦心しつゝある狀態なるより東京市復興に關する根本的財政計劃の方針は全く五里霧中にて此儘で行けば來議會の協贊を得る迄に具體的進捗を見る事は困難であらうと觀測されて居る

義捐金の累計

【東京電報】其後十五日迄に臨時震災救護事務局の受付けた義捐金累計は二千六百七十七萬三千五百四十八圓八十五錢となり又現品の見積價額累計一千二百三十二萬三千圓であると

支那駐日公使

【東京電報】本邦駐紮支那公使施肇基氏は軍艦にて十五日橫濱に入港即日東京に着任した

カ氏より祝電

【北京十五日發電】入支勞農代表カラハン氏は後藤內相に電報して其の入閣を祝し日露親善の日の速かに來らん事を希望した、

海外爲替 取組緩和さる

【大阪電報】政府は在外正貨を拂下げたので海外爲替の取組は幾分緩和されたが正金銀行でも從來見當相場のみであるが十五日から神戶大阪兩支店協議の上銀行建値を發表する事となつた勿論これは少額スレートであるから大口の送金等はこの制度では應ぜられないと

吾妻博士叙位

【東京電報】山階宮妃佐紀子女王殿下拜診中地震の爲め殉職した吾妻博士に對し左の通り特旨を以て敍位の御沙汰があつた

敍從五位　正六位　吾妻勝剛

林野の副產物 最近朝鮮に於ける生產狀況

來る十月京城に於ては農產品共進會を開催する事に決定して居る事は旣報の如くであるが、今朝鮮林野の副產物及其の生產狀態等を列記すれば左の如くである。

カシハ皮 槲皮は專ら鞣皮材料として鞣皮用に供せられ朝鮮皮革會社では每年十萬貫を消費して居る。而して之が生產は主として朝鮮中部以北であるが運搬の關係上之が供給地は江原道、黃海道方面に限られて居る

楊州栗 楊州栗は朝鮮栗とも稱し殆んど朝鮮全道の山野に自生し其の栽培せらるゝものも尠くない、其の實は內地產の栗に比し甘味に富み內地栗の優良種に該當して居るが之が總產額は約六萬石で主產地は京畿道、黃海道忠北、全北、平安等である。而して石當り二十圓台を唱へられて居る

銀杏 銀杏は各道の官衙構內、社寺又は人家附近に栽植され其の巨大なるものは周圍四十八尺樹高三十間に達するものがある。種實は食料とされ總產額は約四百五十石である

山グミ 本種は朝鮮の中南部地方に生ずるも其の數夥しく最も多く蒐集せるは靈州郡介賓面で每年約一千斤の產額があると云はれて居る

杞柳 大正五年頃振威郡平澤及水原郡烏山公立普通學校に於て副業獎勵の目的を以て此の栽培並に之が製造傳習を開始したるに漸次之が普及され現今では振威、水原、始興の各郡に於て非常の勃興を見るに至つたが、この製品行李『バスケット』等で一ケ年約九千個、一萬八千餘圓の生產がある

葛苧 葛苧は忠北より榮州に產した纖維の稱で明治四十五年頃永同邑に居住する內地人により製造を開始され爾來順調の發達を遂げ現今では年額一千貫位の生產がある。元來葛苧は忠北道に約七千貫の產額があり殆んど製紙用に使用されて居るが葛苧は一層副業として有利であると云はれて居る

木通細工 木通は槐山、報恩、丹陽、堤川等に產し、大正二年濟州公立農業學校に於て木通細工を開始して以來釜山生徒立等の簡單なる日用品の製作を試みたのであるが其の結果良好であつたため內地より敎師を招聘し生徒に傳習を行つたそれより濟州監獄に於ても本事業を開始したのであるが原料も豐富と云はれて居るので農閑期を利用するには最も適當な副業とされて居る

胡桃實 天安郡廣德面に最も多くを產し朝鮮の生活に必須なる果物なるのみならず外人にも賞美され需要益々增加しつゝある現在本數は約二千五百本に達し老樹は二百年以上のものもあり、年產額四百八十石其の價格一万圓以上に達して居る

クヌキ實 年產額一千五百石主產地は京畿、忠北、忠南、全南、金南、慶北等で山間住民の食用並に樵擬用に供せられて居る

五倍子 五倍子は單寧材料として染織に使はるゝ事は周知の事であるが此の外鮮人は古來藥用として重用して居る。財界好況の際は一時內地に移出され其年額十數万斤に達したが現今では僅に一万斤內外に過ぎない產地は北鮮の一部を除いては各道に產するが特に南鮮地方に多く生產する

煙草 朝鮮に產する煙草には加工の方法に依り藤煙、烙煙及著色の三種がある。藤煙は主として京畿、慶南、烙煙は京畿、全南、著色は慶北に產して居る

扇子團扇 朝鮮產扇子は常に最も力を用ひて居るのが特色である、生產、狀況は全南、全北が主で需要に至つては殆んど全鮮に及び價格は一本七十錢乃至一圓五十錢である。亦團扇は色彩に於て朝鮮味を持つて居るので內地人の土產品として賣行多く、生產額は全羅道の特產で其の年產額六千萬本の巨額に上つて居る。

椿油 椿は全南莞島、海南、麗水、高興、及濟州島に主產し種實の年產額二百石、其の價額六千八百圓に上つて居る。

平壤栗 鮮內は素より內地よりも非常に歡迎されて居る本樹は元來支那中部地方の原產であるが、古く成從地方に移植され附近に廣まつたもので其の產地は殆んど平安南道に限られて居る。而して道內の栗實收產約一萬石の內平壤栗は約三千石で價格は九月頃より翌年五月頃までの內盛期で一石四十圓くらゐである。

以上は大體であるが尙此の外は靈蘭樹、與奧油、椎茸、木蓮、黑松種子、赤松種子、アベマキ皮、漆、竹細工、野生茶、胡桃、山椒、油、多柏油、山葡萄、木器、漆液、樺皮、根炭、山人蔘、楓柴、杜蠶、蜂蜜、及蜜蠟、野生杞柳、松毬、松の實、桔梗根、山菜、千蕨、落葉松種子、樺皮等があるが是等は何れも朝鮮山林の副產物として有望で農閑期を利用すれば相當副業として朝鮮產業界發展上に資する利益は少くないものであると當局者は語つた。

日本負擔輕減可決 國際聯盟委員會震災に同情

【ゼネバ十三日發電】國際聯盟總會委員會にて佛國委員ゼノード氏は日本の大震災に鑑み國際聯盟に對する日本側の負擔を輕減すべく提議し右提議は滿場一致直に決定した兒玉日本委員は感謝の意を表した

濠洲聯邦義金電送

【メルボルン十四日發電】濠洲聯邦政府は日本に十五萬磅電信爲替で送金したこれはヴイクトリヤ市民の義捐した金である

加奈陀政府の醵金

【オツタワ十四日發電】加奈陀總督は日本皇帝陛下に對し加奈陀を代表し震災御見舞の電報を發した加奈陀政府は醵金として二十五萬弗を支出する事に決した

支那鐵道共同管理 國會て反對案可決

【北京十五日發電】十五日[illegible]院本會議に於て[illegible]氏の提案に係る英國の提議たる[illegible]共同管理反對案を可決した

天津派の買收奏功

【北京十五日發電】天津派の首領王承斌氏等は十四日午後相攜へて天津より入京した、其の任務は云ふ迄もなく大總統問題にあるが昨今國會方面に對しても大規模の買收を行ひ、且つ相當の效果を擧げつゝありと報ぜられ同問題の解決は次第に切迫しつゝある

支那政府對佛通牒

【北京十四日發電】支那政府は佛國公使に通牒を發し上海佛租界に於ける黎元洪氏の政治的活動監視の責任を負はしめんとしてゐるが之は前例のないことで外交上の新しい事件だと見られてゐる

建値變更後の滿洲

滿鐵奉天事務所長 竹中氏曰く

關東長官が外務省入りの置き土產に金銀兩建を實施し融通の利く方法を採られたのは大いに我意を得たりと云はざるべからず滿鐵は萬人周知の如く始めより金銀何れかと云へば銀建を歡迎し居たる關係上今回の事は滿鐵に適したる措置であると幹部側では喜んで居る事と想ふ滿鐵の立場から云へば銀建の方が危險も少く便宜多く又一般商人としても商取引の缺損も銀の値鞘を以て穴埋が出來ると云ふ妙味があり一般に銀建を喜ぶであらう

奉天正金支店長 加美山氏曰く

大連に於ける重要物產取引所の建値を金銀兩建に變更する事は二ケ年越の懸案なるが長官の外務就任の置土產として實行促進せられたるものなるべく支那人の對日感情を融和し建値問題にて離散したる支那人も大連に復歸すべく凋落したる大連特產界は漸次挽回し大連に金銀集中すべく又銀建復活の爲め洋錢兌換せる結果銀塊市場の取引も旺盛となるであらう

明年度の土木建築 震災影響は憂ふるに足るまい

朝鮮に於ける來年度の土木建築界としては先づ土木に於ては咸鏡線の延長、平元線の着手、私鐵の線路延長、水利事業の普及による土木事業、十一河川の整理、港灣修築、建築としては三師一校舍、慈惠醫院の增設、朝鮮大學の大建築を始め各銀行會社の宿舍增築、新築等幾多の工事がある模樣であるが、早くも是等は大震災により豫算大削減の爲め到底實行不可能となり來年度に於ける土木建築界は擂らずも茲に一頓挫を來すであらうと云ふものもあるが、それは總督府の來年度豫算如何による全く揣摩臆測に過ぎないもので右のものであるが既に總督も說明せる如く朝鮮の統治方針は斷じて變らぬとの事であるから恐らく

豫算に於ても 大削減のあらう筈はないのである。のみならず朝鮮は既に內地と趣きを異にし其處に特別の事情も介在して居る事であるから決して相變を挽くほどの事はあるまいと推測せられて居る。唯恐れざる天災によつて政府に於ても公債募集は到底困難とされて居るので豫定の計畫たる公債事業は茲に多少の變化はあるとしてもそれも勿論繼續事業には大なる影響はあるまじく結局來年度の新規大計畫たる十一河川整理の如きが或は一時延期の形式になるにはあらざるかと

觀測せられて 居るが要は來年度の豫算如何によるべきもので恐らく土木建築界に大影響を及ぼすと云ふが如きは到底あり得べからざる事と推測せられて居る

殖銀預ケ金高

上半期に於ける殖銀預ケ金高は預入一億六千十萬六千八百三十六圓、引出一億六千六十八萬二百十七圓、前期繰越百三十四萬七千八百六十三圓、期末現在七十七萬四千四百八十二圓で其の出向は次の通りである(單位千圓)

	預入	引出
當座預ケ金	[illegible]	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]	[illegible]

北鮮漁業投資

北鮮沿岸の大鰯漁業は內地漁業家の投資する者年々增加の傾向にあつたが財界不況以來擧所に依り不引合の廉もあり好況時に比し投資額減少したが今秋は鮮內より投資する者もあり合計十一萬圓の設定を見る筈である、而して之れが經營は一統の網に二萬圓乃至五六萬圓を要し投資總額百萬圓以上に達する見込みであるが漁獲高は一網に五萬乃至三十萬圓を下らぬであらうと

東拓移民副業

東拓では財界不況以來移住民に對し各種の副業を獎勵してゐるが其種類は養蠶、養雞、養豚、叺仕事其他二十餘に亘つてゐる、最近の調査に依ると移民中副業に從事する者は四千百餘名、年收約四十五萬圓に及んでゐるが其の主なる業別及び年收は次の通りである

	戶數	年收(圓)
養蠶	七八八	一五九、六〇〇
果樹	四八	一二、四〇〇
蔬菜	一九九	一九、九〇〇
叺仕事	一、八五三	五五、五九〇
狩獵	三〇五	三〇、五〇〇
大工	五一	一五、三〇〇

人事消息

李完用侯 十五日釜山出帆連絡船にて東上(釜山特電)
閔李王職長官 同上
▲速沼門三氏(修養團本部主幹) 同上
▲高橋章之助氏(辯護士) 十六日朝發鎭南浦へ出張十七日夜歸城の豫定

茶話

關東地方の大震災は前古未曾有と云はれ此の大慘狀の前には化學の力も何の效果はなかつた▲過日は朝鮮に大洪水、大海嘯があり引續いて此の慘劇、而して未だ其後始末さへ着かぬ折柄またく鳥取市は大暴風に襲はれて全市全滅と云ふ▲斯くも全國に亘つて魔の手は擴げられ自然の慘禍は頻々として各國に襲つて居る▲此の國難來に對して我々は何を以て對抗するか▲それは確乎不可抗力として啞然としてゐる時機ではあるまい▲其處には擧國一致一日も早く此の復興を期すべく全國民の緊張如何にあるのみだ▲桑港の大震災は到底再起だに思はれないほどの大被害であつたが彼は僅四年足らずで今日の復興を見てゐるではないか▲徒らに悲觀する勿れ、世は秋だ野に山に秋は訪れた、お互、大に勇氣を鼓舞して今將に築かれんとするエポブに向つて我々は一齊に努力突進しようではないか

天氣豫報(十七日)

晴

十六日正午　攝氏 二二度四　華氏 七二度三
十五日最高　攝氏 二五度〇　華氏 七七度二

警戒解除(十六日午前十時卅分仁川觀測所發) 咸鏡南北道江原道、慶尙南北道沿岸の警戒を解く

東京相撲

[illegible]…所と夏場所の位は興行が到底困難だと云ふので當局方と合併し大阪の…[illegible]…能性が充分にあるだらうと(大阪電報)

震災義捐金(京城府扱)(第十回)

百圓 若草町 石井久三
五十圓 同 田中半四郎
五十圓 同 今村豐八
五十圓 同 馬場秀藏
五十圓 同 楠本吉太郎
三十圓 同 金井豐七
三十圓 同 森本榮松
三十圓 同 森山[illegible]助
二十五圓 同 吉田源一郎
二十圓 同 早川淺次郎
二十圓 同 生田松太郎
二十圓 同 桒[illegible]次郎
二十圓 同 長島幸吉
二十圓 同 鈴木益太郎
二十圓 同 西村元
十五圓 同 高田太一郎
十五圓 同 中田淸次郎
十五圓 同 太田繼男

▲十圓同井上秀夫▲十圓同永柳商店▲十圓同池田鹿太郎▲十圓同菅井作次郎▲十圓同竹內茂一▲十圓同井村秀太郎▲十圓同吉田捨吉▲十圓同井上木清助▲十圓同岩本貞吉▲十圓同小河興三太郎▲十圓同靈井與市▲七圓同岡田藤吉▲五圓同中村長吉▲五圓同仁步駒次郎▲五圓同白井僧一▲五圓同佐藤文之助▲五圓同中村傳次郎▲五圓同中村金七▲五圓同山崎眞一▲五圓同津々見幸次▲五圓同進藤辰之助▲五圓同上月麗藏▲五圓同奧村正春▲五圓同岸本禮三郎▲五圓同[illegible]源勇次郎▲五圓同水藤[illegible]一▲五圓同小村由太郎▲五圓同廣田藤次▲五圓同島田兼吉▲五圓同新山靜夫▲五圓同高橋政記▲五圓同水野ツル▲五圓同安達物輔▲五圓同遠藤勘藏▲五圓同井口省吾▲三圓同中園採太郎▲三圓同齋藤清次郎▲三圓同小山ヌル▲三圓同梅原順次郎▲三圓同岡村新次郎▲三圓同角利吉▲三圓同近藤述市▲三圓同岡田靜子▲三圓同小林利三郎▲三圓同堀司馬太郎▲三圓同鵜茂三郎▲三圓同町榮太郎▲三圓同岡本秀太郎▲三圓同飯尾芳太郎▲三圓同中本太郎吉▲三圓同名藤虎吉▲三圓同山田德治▲三圓同松浦永松▲三圓同岡田兼松▲三圓同野澤ユキ▲二圓同加藤熊吉▲二圓同宮百吉▲二圓同長井虎吉▲二圓同伊藤虎八▲二圓同増田喜熊太郎▲二圓同菊水館▲二圓同角田佐吉▲二圓同篠田桂次郎▲二圓同中山慶章▲二圓同米田總三郎▲二圓同坂本松次▲二圓同中山惠▲二圓同別府コト▲二圓同伊奈源吾▲二圓同谷野伊三郎▲二圓同鱗原光雲▲二圓同鶴田喜三郎▲二圓同林岡市▲二圓同內池光一▲二圓同友田リヨ▲二圓同竹下繁松▲二圓同山崎庄吉▲二圓同島田爲三郎▲二圓同安藤平作▲二圓同鳥村睦次郎▲二圓同鳥居道民▲二圓同佐々木政二▲二圓同酒崎儀之助▲二圓同飯田良三▲二圓同渡邊政次郎▲二圓同田中信作▲二圓同島井秀黑▲二圓同片岡昌太郎▲二圓同坂井亮▲二圓同橫井朝二郎▲二圓同兒島清太郎▲二圓同山室信夫▲二圓同森本仙次郎▲二圓同土田兼光▲二圓同吉田喜一郎▲二圓同深田哲矢▲二圓同宮本カン▲二圓同小澤英子▲二圓同中條藤吉▲二圓同岩村宗一▲二圓同若山和平▲二圓同長谷川庄太郎▲二圓同三田久太郎▲一圓五十錢同鍋頼次▲一圓五十錢同古屋貞治▲一圓五十錢同庄山芳太郎▲一圓五十錢同山本周吉▲一圓五十錢同稲田德一▲一圓同小林セイ▲一圓同山田志市▲一圓同宮永春吉▲一圓同武內商店▲一圓同山口榮吉▲一圓同中瀨房吉▲一圓同乃村音吉▲一圓同金丸今朝次郎▲一圓同田中太吉▲一圓同神保英太郎▲一圓同木田竹次郎▲一圓同寺尾虎五郎▲一圓同大谷信次郎▲一圓同岸本シナ▲一圓同高野武夫▲一圓同藤澤元吉▲一圓同田中桶店▲一圓同森商店▲一圓同栗林ミツ▲一圓同岡彌作▲一圓同丸川隆弘▲一圓同田村甚市▲一圓同津村賴太郎▲一圓同山路源太郎▲一圓同田中源藏▲一圓同福古賀良一▲一圓同米山博▲一圓同田照次▲一圓同島久太郎▲一圓同加治善市▲一圓同神本鬼市▲一圓同松本三一▲一圓同東浩三▲一圓同佐藤次郎▲一圓同天野秀三▲一圓同廣田春枝▲一圓同難波勝三郎▲一圓同三谷義藏▲一圓同佐竹ヤス▲一圓同橋詰業男▲一圓同熊谷庄之助▲一圓同田中勘市▲一圓同三谷牧吉▲一圓同渡邊銀三▲一圓同富山亀市▲一圓同渡邊米太郎▲一圓同酒井德太郎▲一圓同松田久太郎▲一圓同上澤錄之助▲一圓同杉尾辭愚哉▲一圓同村田久次▲一圓同高左右愛之助▲一圓同太田宗▲一圓同岡村福藏▲一圓同田淵績▲一圓同平林群市▲一圓同森直助▲一圓同松木柑藏▲一圓同三和榮一▲一圓同山上時助▲一圓同池田子之助▲一圓同田中由吉▲一圓同金谷長▲一圓同竹下岩島▲一圓同山內利三郎▲一圓同野田力吉▲一圓同柿根勇助▲一圓同竹本由松▲一圓同岡田四郎▲一圓同矢野春市▲一圓同山隆濟治▲一圓同森田忠次▲一圓同片岡タケノ▲一圓同大嶋セイ▲一圓同西山佐太郎▲一圓同稲井要太郎▲一圓同笹部與一▲一圓同大島すみ▲一圓同北澤權次郎▲一圓同長田德三郎▲一圓同小山初太郎▲一圓同飯治伊三郎▲一圓同大島某女▲一圓同尻小寺熊次▲一圓同齋藤ツル▲一圓同清水出吉▲一圓同金來設▲一圓同近藤權太郎▲一圓同山下榮二郎▲一圓同德永清作▲一圓同倉田トシ▲一圓同村上重太郎▲一圓同稲富榮▲一圓同鎗田庄太郎▲一圓同荻野徹男▲一圓同藤田辛吉▲一圓同立花庄次郎▲一圓同隨田秀藏▲一圓同植木滿藏▲一圓同星野忠三▲一圓同出田嘉一▲一圓同石野晉士郎▲一圓同無川岩吉▲一圓同大野作平▲一圓同山內宇三郎▲一圓同根岸勝之助▲一圓同丸谷榮▲一圓同成裕直兵衛▲一圓同伊藤吉郎▲一圓同谷川三枝▲一圓同中村トメ▲一圓同吉田平三郎▲一圓同春木スヱ▲一圓同本井利一▲一圓同加悅郁太▲一圓同清水三次郎▲一圓同中村フサ

三百圓 南米倉町 辻本嘉三郎
百圓 同 辻本商店店員一同
百圓 同 酒井與三吉
百圓 同 淺見淺吉
百圓 同 岩崎懐
五十圓 同 村田源治郎
五十圓 同 齋藤又吉
五十圓 同 無名
三十圓 同 丸中仁斗
三十圓 同 阿部昌治
三十圓 同 代田繁治
三十圓 同 黑田福松
三十圓 同 鳥野竹造
三十圓 同 塙富美
三十圓 同 京城製油[illegible]
三十圓 同 岩見宮吉
三十圓 同 木林左馬治
三十圓 同 大下菊次
二十圓 同 古市喜太郎
二十圓 同 大村平太郎
二十圓 同 高富衆吉
二十圓 同 富堀藏治
二十圓 同 西山吉兵衛
二十圓 同 佐滕敍三郎
二十圓 同 大塚榮
二十圓 同 朱花芳太郎

▲十圓同増永仁助▲十圓同川畑俊雄▲十圓同熱田藤治▲十圓同中根八太郎▲十圓同津田房吉▲十圓同田部峯之助▲十圓同上床金之助▲十圓同神宮幸造▲十圓同佐々木幸助▲十圓同大竹孝▲十圓同江草音三郎▲十圓同高山主計▲十圓同共和組支店挽子一同▲十圓同濱村玉之助▲十圓同京城製油所事務員一同▲十圓同山本篩三郎▲十圓同中津留初代▲七圓同桑原宗一▲五圓同野崎滋次郎▲五圓同松浦音治▲五圓同柴田寅藏▲五圓同寳木德太郎▲五圓同野上三次▲五圓同松尾甚四郎▲五圓同松坂直三郎▲五圓同天興精米所▲五圓同中川孫作▲五圓同內田近雄▲五圓同原寅一▲五圓同八木助五郎▲五圓同有留麻▲五圓同島田藤太郎▲五圓同白根德太郎▲五圓同吉岡淸三▲五圓同島田禎三郎▲五圓同山本平治▲五圓同小佐野日郎治▲五圓同高野杉次郎▲五圓同福地鐵三郎▲五圓同寺田百合藏▲四圓同小谷ウタ▲三圓同門司立志▲三圓同古田藤太▲三圓同井川文二▲三圓同弘瀨原太▲三圓同佐藤艮平▲三圓同栗澤タカ▲三圓同金光定夫▲三圓同石川惣一▲三圓同總本由松▲三圓同廣谷篤吉▲三圓同尾子貞吉▲三圓同青山禮一▲三圓同岩佐雛▲三圓同近藤榮太郎▲二圓同小國キワ▲二圓同村上九平▲二圓同田中寅太郎▲二圓同藤井友造▲二圓同本多熊次郎▲二圓同鹽澤勝記▲二圓同松淵太郎▲二圓同平家勘六▲二圓同內田某▲二圓同飯田和吉▲二圓同本美登喜▲二圓同中岡次六▲二圓同松本毅鷹▲二圓同浦本ハル▲二圓同角田廣司▲二圓同藤田國太郎▲二圓同加瀨某▲二圓同岡本賀太郎▲二圓同李詩同▲二圓同佐藤佐太郎▲二圓同若生喜造▲二圓同津出勇吉▲二圓同黑瀨卓郎▲二圓同吉田治太郎▲二圓五十錢同深田平市▲二圓同星野熊太郎▲一圓五十錢同小玉淺吉▲一圓同林田佐八郎▲一圓同山田伍平▲一圓同橋本嘉吉▲一圓同松葉岩松▲一圓同村田民治▲一圓同藤井はる▲一圓同田岡辰次▲一圓同井口龍昌▲一圓同阪田半四郎▲一圓同水津正一▲一圓同森田市五郎▲一圓同宇野ロシ▲一圓同町直後▲一圓同田岡恒三郎▲一圓同山根齋市▲一圓同首藤治平▲一圓同倉谷敏郎▲一圓同川上勝吉▲一圓同須原大牛▲一圓同江川在久▲一圓同多岩吉▲一圓同高山政太郎▲一圓同田中丈八▲一圓同近藤勝雄▲一圓同伊藤虎吉▲一圓同高島實郎▲一圓同古河勘太▲一圓同伊藤政男▲一圓同津川宇吉▲一圓同山田勘一▲一圓同堺與四郎▲一圓同下田協一郎▲一圓同直野彦三郎▲一圓同堀武一郎▲一圓同源田榮吉▲一圓同加茂正夫▲一圓同岡見寫▲一圓同佐藤宗治▲一圓同井尻大三郎▲一圓同平岡遂三▲一圓同野村龜一▲一圓同幹田岩太郎▲一圓同木村金藏▲一圓同山中仕吉▲一圓同三木ペン▲一圓同坂村佐太吉▲一圓同桑田傳三郎▲一圓同木村吉▲一圓同宮坂昇▲一圓同寺川見一▲一圓同岡崎喬多▲一圓同清水元升▲一圓同岡田市郎▲一圓同實木リツ▲一圓同小野與吉▲一圓同松瀬眞吉▲一圓同大西平吉▲一圓同宮本英太郎▲一圓同菅木榮▲一圓同鈴木榮太郎▲一圓同利府兵司▲一圓同小田新一▲一圓同桑原儀一

計金貳千八百六拾貳圓[illegible]

累計金拾四萬六千九百六拾四圓六拾六錢也(外金銀[illegible]壹本)

正誤 一昨十五日附本紙一面掲載ノ義捐金人名公告中金貳百圓 明治町 龍川靜江トアルハ金一百圓 明治町 瀧川靜江ノ誤植ニ付訂正ス

最新刊

最新東京市街地圖 町名早見表 [illegible]
相撲辭典 黑田、田中、佐々木 [illegible]
テニス 熊谷一彌 [illegible]
野球 三宅大輔 [illegible]
蹴手耶子の再檢 大原武夫 [illegible]
人生雜記 永樂町人 [illegible]
文明の中樞 石本靜枝 [illegible]
科學的社會主義序論 水谷長三郎 [illegible]
星座と其初話 木村鷹太郎 [illegible]
乘風の牛ほどき 小林一三 [illegible]
出世物語 阿部文雄 [illegible]
凍氷を踏みて 沖野の山石三郎 [illegible]
星は亂れとぶ 岡 [illegible]

振替京城 二五七三 大阪屋號書店 京城電話本局 八六四、二、〇八六

法人登記公告
◉淮陽金融組合(更正)
組合長宋寓英ノ住所ヲ江原道淮陽郡淮陽面邑內里四百八拾四番地ニ更正ス
右大正拾貳年九月拾參日登記
京城地方法院淮陽出張所

奉天 ミヤコホテル

一、松板外貳點
右競爭入札ニ附ス希望者ハ九月廿六日(朝鮮官報)ヲ見ヨ
海軍經理部 鎭海要港部

看護婦 助產婦 生徒募集
志願者は當院に承合せらるべし
朝鮮總督府醫院

御進物用 印入 タオル ハンカチーフと手拭類
其外廣告欄用御進物用品にても勿論御用命に應じます 迅速 廉價にて御送呈 見積書並ニ營業案內
大阪森川タオル製造所 朝鮮代理店
京城黃金町四ノ三〇
大久保眞敏商店

山陰海岸に海嘯襲來し 鳥取市氾濫全滅せんとす

濁流滔々床上五尺を浸し暴風雨は 午後に入ると共に愈凄まじ

鳥取市は午後一時に至り全市泥の海と化し交通杜絶市の水源地決潰の虞れあり午後一時三十分頃鳥取第四十聯隊出動して市內及び水源地の警戒に當る市の南部は濁流床上五尺に達し市民は續々高臺に避難した列車不通の爲め鳥取市は孤立の狀態に陷り暴風雨は午後に入ると共に益々猛威を逞ふし叫喚の聲物凄く慘澹たる光景を呈して居るが袋川の堤防決潰せば市內目貫の個所は全部濁流に呑まれるので目下軍隊消防隊が危險を冒し必死となつて警戒中である郡部は交通杜絶の爲め詳細不明なるも海岸部は海嘯襲來し慘狀を呈して居る

刻々危險迫る 不安と恐怖に戰ぐ五千人

十五日拂曉から未曾有の大暴風雨に襲はれ終日水浸りになつた鳥取地方は千代川、袋川の堤防悉く決潰し損害の最も激しき南部一體は屋根の一部を見せて濁水中に沒し十五日午後十時頃は救ひを求むる聲も悲鳴と飢のため次第に衰へ步兵第四十聯隊は凡ゆる危險と困難を冒して幾度となく救助に赴かんとしたが袋川增水甚しきために近寄ること能はず今や町民五千名生命全く不明である北部各町村は不安と恐怖にてマンヂリともせず一夜を明したが刻々危險に瀕する爲十六日未明より戶板に縋り高臺に避難中であるが暴雨は尙衰へず此分なれば鳥取市は勿論郡部一體は全滅の外はない斯くて恐ろしい夜は明けたが尙暴雨歇まず郵便局の如きも左り通信をもつて或は杜絶するやも知れず(鳥取電報)

註=本電報は午前九時鳥取局發電で恐らく同地最後の電報となるであらう

豪雨の爲め 笹子附近不通 大槻驛に一千六百餘名 附近の劇場に收容さる

十五日朝來の中央線笹子附近の線路不通の爲め大槻驛には千六百餘名の避難民が立往生して驛附近の劇場に收容され八王子に一千餘名

背狩りに

大山海嘯で 氷川泥土で埋まる 延長二里に渉る慘狀

笹子驛には四萬から行き留まりて居る笹子の不通現場は打續く豪雨の爲工事捗取らず十六日全通の見込はないと 乘客入百餘名が何れも下車を餘儀なくされ打ち續く豪雨に惱まされ

山梨縣東山梨郡日川村より駒飼村一帶約二里に亘る氷川沿岸の左岸は地變の爲め龜裂を生じて居る所へ十四日夜來の豪雨にて十五日午後三時頃大山海嘯となつて崩壞した爲に氷川は泥土を以て埋まるの慘狀を呈し尙東京方面へ急設家屋用材を送るべく伐り出しありし木材數千石は悉く押し流された、

暴風雨で隧道崩壞し 巡查生埋となる 御殿場驛第七號隧道

靜岡縣並に箱根以東の震災地一帶は十四日夜來の暴風雨で東海道線御殿場驛に接した第七號隧道西に五十尺の割取個所崩壞線路は埋沒し救護事務に從事中の澁邊石原の兩巡査工夫の要並に子供二名は生埋となりて慘死した靜岡運輸事務所では直に工夫を派遣復舊に努めて居る、

山陰線三尺の浸水 鳥取驛より折返運轉

十四日來の暴風雨は今朝六時三十分頃三陰線鳥取鐵道間二哩は土砂崩壞の爲め不通となり今尙盛に降り續けてゐる、尙鐵道久谷間は線路上浸水二尺、久谷濱坂間は鐵橋危險に瀕してゐる、居組、濱坂間は線路上三尺の浸水あり、之が爲め山陰本線は、鳥取以西は鳥取驛より折り返し運轉をなし、大阪方面は城崎香住より折り返し運轉をやつて居る、目下復舊見込立たないと

暴風進路

十四日夜來の暴風雨は四國の一部並に大阪兵庫方面を荒し各地に相當被害を與へ山陰に入り日本海に入れるが中にも鳥取地方の被害は相當大なるもの、如く各河川增水し濱村驛構內は浸水二尺に達した

徳島地方も 大暴風雨 床上浸水二尺

徳島地方は十四日拂曉より大暴風雨襲來吉野川は二丈餘增水し市內富田町二軒屋町方面は床上二尺の浸水で近接各町村も膝まで浸水し刻々危險に瀕してゐる尙鐵道は德島線中田驛間及小松島港立驛間の各線路浸水し目下各所に山崩れ等あり列車は不通となつた(徳島電報)

家財を棄て、避難

三重縣下の暴風雨は十四日夜來益々激しく津市海岸は一丈餘の激浪襲來し附近の海水浴旅館等十數戶は家財を棄て、避難し安濃郡櫛形村堤防決潰し高宮村の伊賀街道筋に山崩れあり海岸方面では家屋田畑浸水夥し、

攝政宮御慶事は 年內に御擧行? 饗宴祝賀等は御延期か

攝政宮殿下の御慶事に關する內閣の意見に依ると御結婚は畢竟皇室に關するを以て御豫定通りの御期日に擧行あらせらる、を可とするも饗宴祝賀等は此際御延期あらせらる、を可とするにある宮內省側も同樣の見解であるから御婚儀は少し延びるかも知れないが年內には行はるべき模樣である

復舊工事を覆す 東海道線暴風雨で 又復列車不通となる

東海道線は茅ケ崎平塚間山北、御殿場間を徒步聯絡の外二十日中に開通の豫定であつたが暴風雨の爲め復舊工事困難に陷つたので二十日中に全通は至難であらうと又鐵道工兵隊の架設した相州馬入川假橋は十四日午後二時流失し交通杜絶したが馬入川の鐵橋も危險に瀕して居る

玄海灘大暴れで 連絡船二日缺航す 十六日から復舊せん

十四日下關を出帆した德壽丸が玄海灘大暴れに到底航行不可能なるが爲め午後二時下關に引返し同日朝釜山を解纜した昌慶丸も同夜釜山に引返した位で同夜は出港せず關釜連絡は全く杜絶した、而して十五日に至るも前日來吹荒つた颶風は止まず關釜兩港とも連絡船の出港を見るに至らず斯くして二日間以上に亘り關釜連絡の杜絶した事は近年稀な事であるが多分十六日午前十時發の德壽丸は下關を出帆す可しとの事である因に下關から釜山に向ふ旅客中には今度の震災地から脫出して朝鮮方面の親故を辿り赴かんとする避難民が尠くないので鐵道局は之等人々の爲めに便を圖つて三等客に限り十四五日兩連絡船內に起臥せしめた(下關電報)

連絡船引返す

十五日夜釜山を出帆した連絡船昌慶丸は激浪の爲再び引返し釜山牧ノ島沖に假泊十六日朝棧橋に歸著の上列車旅客を收容して同十一時出帆した(釜山特電)

電信線不通 熊本、東京、大阪間

【熊本電報】熊本遞信局著電によれば東京、大阪間の電信は應急工事で通信の途に就いてゐたが十五日に至り一回線丈けを殘し他は不通となつた之れが原因は不明であるが多分地震の爲め緩んでゐた隧道の土砂が風雨の爲め崩壞したものらしい(熊本電報)

皇后宮=侍臣に 慘禍調査を命ぜらる 三條皇后宮事務官に

三條皇后宮事務官は皇后陛下の御思召を體し十六日被害の最も甚だしい橫濱に出張し被害の實情を仔細に見聞の上即日日光に歸還し復命申上ぐるであらう(宇都宮電報)

震災避難者今度は 降雨で惱まさる 麻布小石川には浸水

東京方面に於ける罹災者の居所は略落ち付いて來た處へ十四日夜來の降雨の爲め屋外避難者は殆ど惱まされ、三田、大塚、各所管內の住宅で被害の少い處へ避難したものが夥しく又バラツクの避難者は設備不完全の爲め雨水浸入して惱まされた箇所も多かつたが麻布古川橋岸では床上浸水入十九戶を出し小石川仲町の一帶も浸水した、十五日は終日混雜した(東京電報)

大震災の區域 北は奧州の果から 南は薩州に及ぶ

關東地方の大地震に就て神戶海洋氣象臺、神戶測候所から調査報告の第一報があつた震地から見た相模灘地震の狀況は左の如くである九月一日正午頃相模灘に起りたる地震は其强さに於て明治二十四年の濃尾大地震と伯仲し其被害の程度は安政、濃尾を凌駕し世界有數の大慘害であつた其詳細は震央地震附近を實地に踏査した上でなければ報告は出來ないが震災以來各地の測候所に問合せ又は新聞紙を通じて見た此材料によつて大體を推定して見ると此の內關東地方を境として電信電話不通の爲め東北地方から北海道のものは殆ど得られない從つて震央地以西の觀測を主としてゐるから片手落ちの嫌があるのは免れない

地名	發震時刻	震度
臺北	一二時〇一分	無感
大連	一一、五九	同
仁川	一二、〇一	微
長崎	一二、〇〇	無感
鹿兒島	一二、〇〇	同
福岡	一二、〇〇	同
大分	一二、〇〇	同
下關	一二、〇〇	同
多度津	一一、五九	微
神戶	一一、五九	弱
彥根	一一、五九	强
名古屋	一二、〇〇	强
濱松	一一、五七	强
金澤	一二、〇〇	弱
福井	一一、五八	｜
甲府	一一、五九	烈
福島	一二、〇〇	强
岡山	一一、五九	弱

以上各地から震源距離を求めたら東京よりの距離は新聞紙上の中村今村兩博士の發表した二十里及二十六里又熱海で地震を感じてから津浪の襲來迄、時間は約五分間であるとの報道から震源を求めると大島と初島との中間相模灘の最深部であらう又陸地から見ても西は伊豆海岸から東は鋸山邊に及んである一線を以て震央地帶と稱すべきであらう

一家の貯金を傾けて 慰問袋百二個を贈る 名も告げざる床しい彼の態度 鍾路署の一警官

鍾路署の一警官は十五日本社町二丁目パイン商工社の慰問品販賣部に現れ慰問袋百二個を依賴し左の同情ある手紙を添へて十六日本社に依托された

私は朝鮮に勤めて居る警察官でありますが此度の御災害に對しては誠に御同情に堪へませぬ昨日數年來の通帖と三男一女の貯金函を出しました結果漸く此の袋が百二個出來ました、內容は甚だ貧弱でありますが意中を御汲取下さつて帝都恢復の大業に御奮鬪下さい 尙朝鮮人が行きましたら眞の弟と思ふて愛して遣つて下さい決して惡いものではありませぬ 九月十五日

震災慘話とりぐ(2)

地割れのまゝに振り動く

私は橫濱西戶部町臨田の知人の宅で最初の激震に會つた。直ぐに靜まるものと思ひ込んで其の儘にして居ると、壁も障子も、壓倒的な、目まぐるしい勢ひをもつて、激しく振り動く、その物音、世界の終りを思はせる物凄さ、玄關に下りたつて、右足に下駄を穿いた時、又も大動搖、玄關は旣に地割れがして敷石が上下左右にゆらくくとなり、家はまさに倒壞せんとする勢ひ、下駄片つらのまゝ戶外へ出づれば、眼の前に二線の地割れ、激しく地割れのまゝゆらくくと大地が動し、身は大波の上にあるがごとく地心からは忽ちに滾々として濁水が湧き返り見る／＼一帶は泥濘と化して下駄を穿いて居る右足は土中に喰ひ入り足を拔かんとして下駄を失つた。悲鳴呼喚、あゝ此時の慘狀を形容すべく、我等は今更のごとく、文字と言語の不備を歎ぜざるを得ぬ(一日橫濱にて體驗)

震災地本願寺境內こそ絕好の避難所なり、彼處は空地も多く樹木も多い、みな、彼處に避難せよとの警察官の注意に、我もくくと境內へ逃げ落ち、さすがの廣場も千に近い人をもて埋められたが、軈て火の本願寺に延びた頃はのがるべき術は燒け落ち、大多數は、佛の加護を信じて本堂に入り本堂の扉を閉ぜしめ、七百餘の人肉、一塊となつて輪陀の淨土へ火急の旅立ちとなる(十日淺草の子を見失ひし人君の話)

硝子玉のやうな眼色

避難の際に父を見失つた相手を求める人々、紙片を竹竿の先に附して、アテドもなく、焦土の中を彷徨ふ。中には何々聯隊何某と書いたのもあり、たゞ氏名のみを認めたものもある。連日尋ねあぐんで苦心と疲勞に、スツカリ疲れ果てられるやうな重い足を一歩々々地中に引入れる、殆ど絕望に近い悲ひはそのドンヨリした眼に、ありくと讀まれる。それはまるで失心した人に見えるキヨロンとした、硝子玉のやうな眼の色である。幾日を野宿に過したらう、顏は塵埃にまみれ髮は松葉を束ねたやう、裕衣帶の色も黑になつたのをそのまゝ、氣息奄々としてトボくと歩いて居る女を見ると、我知らず暗然たらざるを得ぬ。此等の哀れな人、隱して出づべきか。(六日街頭所見)

あの世の顏

行先の無い人々の歩みは、直にわかる。髮の亂は、髮つとして居る譯にもゆかず、アテドもなく、歩く。疲れ果てゝ夜は燒け殘つた建物の影に眠る。淚に泣き腫らした眼ぶた──その淚も枯れ果てゝ、もう此世には見られない、あの世の顏をした婦人、その婦人を伴つた男子がやはり行先もなく、トボくと行くのを、士儀側の、ガードの、まだ燒け殘りの煉瓦の燃さがつて居るほとりで見た。(六日街頭所見)

一皮剝いて此世を見る

火傷で、全身が赤剝けに爛れ生肉を露出し、顏面の一部のみを繃帶に抱ふて、上野の廣小路の往來の、とある軒下に橫になつたまゝ、眼を据えて人々を見る──その眼、人はみな平氣でその側を通り過ぎて行く(二日街頭所見)

鐵假面の主人公

黑焦げになつた人間、繃帶で眼ばかり出して、貨物自働車で運ばれて行くのを見た。その昔、『鐵假面』で讀んだ時の怪奇な主人公の形相を偲ばせる(六日三宅坂所見)

看板を命にあの世まで

氣が狂つたのであらう、往還に燒け殘つた屋根看板を見上げては、肩をふるはせて何か叫ぶらしい。五十年輩の男があつた。着ざめた、細おもて、髮は亂れざるまゝ額にかゝり、片頰には大地の泥がベタリと附いて居る眼はギラくと光るが、其眼は看板以外の何物をも見ない縋るやうな避難民の往來は全く眼中に無いらしい(廣小路附近にて所見)

大震災て 關門寂る 船舶多くは災害救援に

關東方面大震災以來各航路の船舶は災害地派遣の爲め航路變更を餘儀なくされたもの多數あり各航路の定期運航に大變動を來し近海航路の配給船の如きは混沌たる有樣を呈し平素大小の本船輻輳する關門の如きも十六日朝は外國船一內地船三都合四隻に過ぎず頗る寂寥を感じて居る(下關電報)

巡查虐殺 事件交涉

白晝太拉に於て水田巡査が虐殺された事件は未だ支那側と何等交涉が開始されて居ないが右は吉原鄭家屯領事の來寧を待ち改めて交涉する由である尙同巡査は不逞鮮人のため慘殺されたのだらうとの說が有力である(長春電報)

大暴風雨で 潜水艦引揚困難 ワイヤー全部切斷された?

淡路洲本沖は今回颱風の中心となつた洲本沖は三十一米突の突風が吹き暴れ假屋沖沈沒潜水艦の引揚に從事してゐる者は必死となつて引揚索の切斷を防いだが殘る五本の五時ワイヤーは午後九時頃全部切斷された形跡があるので海軍側も川崎側も色を失つてゐる氏家監督官は十五日高橋司令發秋元監督著電を記者に示し『この電報には何等切斷されたとは報じてないがこの暴風雨では全部切斷されたものと考へて居る』と語つた(神戶電報)

倫敦の義捐金 十四萬磅

倫敦市長の發起に係る日本義捐金は既に十四萬五千磅に達し此內には英國皇太子殿下の義捐に係る二百五十磅も含まれて居る其他日本大使林男の百磅ピオ汽船會社の五千磅日本大使館附武官及官吏の三十一磅ハリソン、クロツスクイルド商會の百磅もはいつて居る(倫敦電報)

貧者の一燈

本社發送部員李興植君は先年愛妻を失ひ二名の遺兒を抱へて家計豐かならざる中から每月郵便貯金してゐたが今回の大震災の慘害を聞き同情の淚禁ずる能はず汗と淚で貯へた五圓を悉く拂下げ本社を經て寄贈した

安否消息欄 遠山滿翁無事

御殿場避暑中の遠山滿翁は一時行方不明を傳へられたが實際は頭部其の他に輕傷を負ひしのみにて隣家の寺尾博士の別邸に避難してゐると、

寡婦を騙して 土地を抵當に 金を借る

大田郡九則面鳳山里金順德は夫に死に別れ寡婦暮しをして居るが其親族に當る李德學は同面田民里代書人李鍾德と共謀し其所有の土地建物の保存登記をなすべく勸誘して實印等を預かり田二百九十一坪外一筆の土地建物を抵當とし大田本町二丁目若林茂より金一百圓を借用したる事を大田署に於いて探知し目下嚴重に取調べ中である(大田)

洋服を盜んで 入質した古疵

府內壽町二の二二九番地京城府廳雇員李興儀(三二)は昨年九月頃南米倉町岩佐方に忍び込み洋服一着價格六十圓位を竊取し入質した古疵が出て十五日本町署に檢擧されたが餘罪ある見込み

煙管で毆る

府內南山町二丁目金興瑞(二五)は十五日午後九時頃酒に醉拂つて笠井町一六八番地金今瑞を煙管で毆打し顏に裂傷を負はせる亂暴を働き本町署に檢束された

えんげい 火星座を觀る

アマチユアの新劇壇火星座同人の第一回試演を十五日夜本町五丁目浪花館で見た、第一番目の岡本綺堂作『名立崩れ』は稽古不足の故もあるであらうが著しく科白のやりとりが危かしい若波の漁師五郎兵衛は朴訥そのもの、樣な漁師を立派に自分のものにしきつて生きてゐた、五郎兵衛が奧に這入り、要お仲(澄子)と娘お今(珠枝)の問答が目に立つて危つかしい、この一幕、皆んなが後生大切に科白を守つて、忘れまい、忘れまいとしてゐるのが目に立つて離れくになつてゐる、今一段の努力が必要だ◇第二番目は印度劇『首を斬る瞬間』二幕である、泉濟一郎の酋長の獨壇場である、寶石を盜んだと言ふ冤罪に墮されやうとする花房の商人がぢりくと酋長に迫つて行くあたり凄愴な一場面を見せた、◇時間の都合で三番目『萩原一座』三幕を見落したが、曩に第一回公演をやつた藝術協會にしても此度の火星座にしても傑れた女優のないことは、舞臺効果を弱くする此座の平松澄子などは努力次第では相當伸びさうだがまだ一段の努力と進展とが望ましい、

慰問品

百二袋、鍾路署 警官 某
五袋 櫻井町二 田中市郎
二袋 黃金町四 柳 嚴彥
一袋 同 柳 ふみ子
一袋 黃金町三 渡邊ツイ
衣類一枚 大分縣別府彌生町 新井 糸

震災義捐金 高陽郡廳取扱

參百圓 同郡龍江面 高順哉
貳百圓 同郡龍江面 田 泳 達
貳拾圓 漢江公立普通學校 兒童一同
九十錢 碧蹄館公立尋常小學校 兒童一同
小計金五百二十圓九十錢
累計金七百七十圓九十錢

羅災地宛郵便並電報

一、羅災地及平素羅災地を經由する各地宛郵便物の取扱方

(イ)羅災地宛のもの(以下不明瞭)に從ひ漸次縮少せらるべし

便と…したるものは送達の途あり 二、に前記以外の羅災地宛郵便物は差向き差出さぬ樣にとの遞信…して同局で發送の準備をして置くのであるが目下內地では一般に全く送達を中止して居る

(ロ)小包郵便物 全く引受を停…

電報

一、送達不能地域(此の地域は電信線の恢復に伴ひ漸次縮少せらる…)

…無、中野、府中、調布、拜島、…羽村、青梅、小平、五日市、…東村山、所澤、飯能、川越、豐岡…

一、淫災地宛…電報は非常輻輳の爲…

三、私報配達不能地域に宛てるものは當分の內受付を爲さず罹災地に到着してから多くは立退先不明…

二、官報…等制限なし 私報當分の內暗號の使用を許…

罹災地外の內地宛…

爲替

今回の災害に關係ある官署の…

東京中央、淀橋、四谷、大森、牛込、小石川、巣鴨、駒込、中野、白金、澁谷、本郷、千駄ケ谷、早…

【奉天十五日發電】奉天十四日…於ける支那側紡績…は今夫の…

京城名物 文化まんぢう 京城本町二

▲稀代の珍書 男女情愁四十八手研究 ◆人生を解剖すれば色と慾。殊に色氣許りは聖人君子でも有つたもの事。凡俗の吾々に無いと云ふのは寧ろ野暮なり夫れよりも眞面目に色氣を研究し人生の

▲遊蕩の出來事を嫌ふみ ▲ヘサラケ出すとこう ▲手段が有るかと驚歎す

愉樂を遠慮なく來ふのが世渡上手の人である。本書は紀實先生が多年研究の結果其一大秘訣を發表せしものにて◇內容は手を取て導く様に說きあり而も自由に應用出來る男女必讀の珍書である◇尙は附錄として枕哲學を附し結婚の夜面白く書いてある。特價金壹圓廿錢 ▲洋裝美本 ◆希望者は ◆新聞名を記入しハガキで注文略號(テ)送れと申込次第代金引換にても發送す

▲代金引替送料廿二錢 ▲前金注文の送料六錢 ▲東京市上野櫻木町五弍 振替東京六〇四六八番 好文社

御婦人に御注意 皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい 東洋第一の賣れ行ある日本名物 本椿香油に限ります 九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり 椿油なる御物澤山あり御買求の際頭上箱のせ二婦人商標に御注意あれ

本舖 東京 大阪 三宅堂

○婦女子ノ職業トシテ看護婦及ビ產婆ハ收益多ク最モ相應シキ職業ナリ
產婆 看護婦 生徒募集
○開校 十月一日 ○二錢郵券添付申込次第規則進呈
京城觀水洞一四三 京城私立產婆看護婦養成所

謹告 東京本社ハ無事ニテ重役以下死傷無之候間御安神被下度候
富士生命保險株式會社 朝鮮出張所

朝鮮信託株式會社
◉營業科目 一、信託金 一、有價證券不動產ノ信託預リ 一、代理 擔保付 一、其他一般信託業
◉營業案內進呈
京城明治町一丁目 電話一五九一番 仁川本町 電話一三二番

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千百四萬圓
預金、貸出、爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲及亞港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
本店 京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番
支店出張所 內地 東京 大阪 神戶 下關 朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 會寧 滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 奉天新市街 鐵嶺 開原 四平街 長春 吉林 安東縣 龍井村 哈爾濱 傅家甸 支那 上海 靑島 天津 濟南 露領 浦潮斯德 尼港 米國 紐育 外國 倫敦 巴里 其他內外樞要ノ地ニ銀行取引先有之候
朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉

郵便

一、配達不能の地域 東京府、神奈川縣（但し横濱市）[illegible]
其用件が災害に關係あるもので[illegible]
一種（封書等）と第二種（葉書）[illegible]
通常及小包、便物共引受遞送して居るも江川其の他の關係上遲延を免れない
但し右の各地には迂回又は經路の途開けたる[illegible]
四、新聞雜誌は東京中央郵便局受付として一日三回（一回百字以內）に限り受付ける
三、罹災地附近及東北地方北等へは迂回線に依るを以て[illegible]

連絡船は隔日出帆か

船渠入りや災地荷物輸送で 客船は昌慶丸一隻

【釜山】關東方面震災地の罹災者救護の爲め關釜連絡船大型三隻、多數の荷物船三隻の中德壽丸は該地方に廻航の二隻及び景福丸は該地方に廻航され昨今關釜間の連絡に從事してゐるものは昌慶、德壽の二隻と荷物船新羅丸であるが右の中德壽丸は本月廿六日頃から修理の爲め船渠に入渠する事となつてゐるが修理後は修理の中途から徴發されて行つた關係の代用として德壽も亦震災地の連絡に當らしむるやの計畫あるもの〻如く若し事實とすれば關釜連絡船は夫れと同時に客船昌慶、荷物船新羅の二隻となり從つて旅客輸送は隔日出帆を見るが如き結果に逢着せねばならぬ事となるが斯くの如きは現在の交通狀況から見るも到底堪へ得べき處にあらざるを以て再び新羅丸を客船として其不足を補はんかと目下鐵道當局に於て種々善後策研究中の模樣であるが新羅丸を以てしては速力の關係上到底の現在の折返し航海は不可能である關係上如何に成行くか大に注目されてゐる

群山八月貿易

【群山】群山稅關支署調査に係る群山港八月中輸移出入貿易重要品價額は輸移出米及籾一、一三三、三二四圓麥二〇、一五〇圓外輸移出總合計百二十六萬千百卅圓輸移入米及籾一三、四三六圓砂糖二四二三〇圓燐寸一四、三〇〇圓生金巾シーチング二八九、八八三圓、晒金巾シーチング三五、〇八二圓白木綿一九、三二八圓綾金巾及天竺布二六、二六七圓紙類一五、一四六圓鐵及鋼條竿及板一〇、二三三圓鐵製鐵管及管二六、二七二圓鐵管四六圓肥料一三、八八六圓麥酒九、六九、〇五四圓木材一四、七九六圓其他一七九圓外輸移入品額合計七十四萬八千三百三十八圓で本年一月以降累計價額は五百二十五萬三千九百八十七圓に達した

滿取解合成立

【奉天】滿洲取引所は本月三日から市場を休止し解合談を進めて居たが其の間種々の迂餘曲折を經て遂に十四日解合成立して十四日から市場を開いたが滿取の解合値段は十七圓五十錢であつた、因に十四日の市場は只値付相場で別に取引を見なかつたが時節柄金融硬塞の折柄であるから安取、滿證、滿取側の三株に對する增資は來る十七日迄に延期する事となり滿取增資の分は一部は約手一部は滿銀が立替ふる事として決定を見る事となつた、が今回の解合に對して賣方の餘りに意地ぎたなき突張方は時節柄甚だ不謹慎に見られない事もなかつた」

仁川月尾島 新計畫に着手

【仁川】京仁鐵の夏期遊覽地として非常な歡迎を受け豫期以上の好成績を擧げた滿鐵京鐵局經營仁川月尾島浴場は最初其竣工を急いだ爲に夏期中のみの設備計畫を完成したに過ぎず且つ冬期中の營業は何かと疑はれ營業開始後の成績を見て第二期計畫に移る豫定に從つて冬期保溫裝置も現在迄には何等完全なる設備もなかつたので今冬期中の營業繼續は先づ疑問とされてゐたが大體に於て入場者の冬季豫想數も確な見込がついたので愈第二次計畫として先づ各客室を初め大廣間の暖房裝置に着手することゝなつた

平北道廳移轉

【新義州】新義州本町に新築中の平北道廳舍は既に八分通りの工事進捗を見たので來る十一月下旬（廿日頃）一部移轉の豫定であるが先づ知事官房と警察部が移轉する事となり內務部と財務部は來年三月迄義州に居殘る模樣である

大興電氣 發電所移轉出願

【光州】大興電氣會社光州支店にては今期大擴張と共に發電所を松汀里に移轉する豫定にて道保安課に出願中なるが其理由は今回新に施設する最新式の發電機は從來のものに二倍し百八十キロに及ぶ從來光州にては水の供給力不充分なると又一つには都市計畫の結果は必然移轉を要する事あるべきを豫想し又榮山浦羅州への送電にも光州よりすると松汀里よりするとは二倍以上經費の上に相違を來すといふにあり

燃料調節會 供給事務開始

【新義州】新義州燃料調節會は愈期に入つたので十五日から府內榮町永田稔氏方で供給事務の取扱ひを開始する事となつたが本年は道廳移轉もあり到底燃料需要家全般に滿足を與ふ事が出來ないと見なければならないから申込者は早い方が宜いとの事である

玄海灘荒れる 關釜間三航海欠航

連絡船開始以來の現象

【釜山】太平洋方面から襲ひ來る颱風は近く朝鮮海峽方面に向け進行中である低氣壓發生の爲め數月來關釜間の海上不穩を呈して居たが十三日夜から益々險惡となつたので十四日朝釜山出港の連絡船昌慶丸は約十二三哩の處から引返し低氣壓の通過を待つて居たが進行遲々として容易に平穩に歸せず引續き十五日朝迄三航海を缺航せるが如き連絡船始まつて以來前例なき現象を呈したが之れが爲め十四日朝から釜山に滯留した旅客は朝夕二回分の列車を受けて實に千數百名の多數に達し釜山の各旅客及東萊松島方面に時ならぬ賑はひを呈したが十五日午後より稍快復の模樣が見えたので荷物船新羅丸に三等旅客約二百六十名を收容午後六時釜山を出帆し殘餘の旅客は全部昌慶丸に收容定時出帆したが昨今鮮人の渡航が嚴禁されて居るので比較的混雜を緩和した

仁川電話相場昂騰

【仁川】本年中に架設計畫中であつた仁川郵便局の改良共電復式電話機は既に大部分は着荷し近く注文先の東京電氣興業會社から發送される運びになつて居た一部附屬品は震災の爲め同地の大震災に會社燒失し爲に其れが發送不能となり結局は架設の延期を餘儀なくされるに至つたので從來行はれて居た六百圓內外の電話相場は急騰に七百圓或は番號に依つては八百圓位の値に昂騰するに至つたと

平壤の招魂祭

【平壤】十五日は日淸戰役の平壤を陷取した紀念日である、滿風秋雨三十年は夢のやうに過ぎたと云ふもの〻瑞氣山上忠魂碑前は終日參拜の人の絶えないのは力強い心地がする此の日午前九時宮祭司主となり各僧侶も參列、嚴かに祭典を執行した、折柄アカシヤの葉隱を透かす秋陽の剛に莊嚴なる祭典は擧げ行はれ祭文の微かに通ふも高鳴るに伴れ身に泌みて寒く米田知事を始め各代表者の玉串を献じ軍隊、學校生徒の團體參拜あつて午前十時祭典を終つた、喇叭の音の高く響くも當時の戰況を偲ばしむるものがあつた

仁川の招魂祭

【仁川】在鄕軍人仁川分會では來る二十日午前十時から仁川神社々前に於て恒例に依り招魂祭を執行する事に決定した尚當日は引續き東本願寺に於て戰死者の追悼會を催すと

雄基電燈創立總會

【雄基】雄基電燈株式會社（十萬圓）設立の件は公募八百株の見込みのところ應募五百株にして之れ以上容易に募集出來ずと爲し殘りは悉く發起人に引受くる事にし今月中に雄基にて創立總會を開く段取りと成つて居る株主は矢張り雄基が多く五百株中の四百株まで同地市民である

大田高女竣工

【大田】豫て新築中であつて大田高等女學校々舍は愈竣工を告げたので十五日新校舍に移轉した

停滯郵便莫大

【釜山】關東方面の災害以來各地から罹災地方に發送された郵便物は災害郵便の外全部釜山局に停滯して居るが十五日正午迄の停滯數は一萬三千二百五十餘通で今後尚當分此狀態を繼續するであらう

夥しい救濟品

釜山に山積

【釜山】全鮮各道から罹災地に送るべき救濟品は十五日出帆の光濟丸に積込みの豫定であつたが各地の同情は實に豫想外で十二日頃から釜山に到着し始めた荷物の數量は到底光濟丸の船腹のみにては其半數も收容し得ないので更に第二船として朝郵の櫻島丸を十七日廻航する事となつて居るが其後の荷物到着狀況は當初の豫定に數倍し光濟丸積取後も尚第二棧橋倉庫に山積され居るのみならず引續きどし〳〵發送通知に接して居るので十七日の櫻島丸にも無論全部の積取りは出來ぬとすれば何れ第三船の運航を見るであらうと想像されて居る尚十五日出帆豫定であつた光濟丸は關釜間の大荒れにて出帆を見合せて居たが十六日午後六時出帆した

仁川婦人會で募つた衣類

八千餘點に達す

【仁川】愛國婦人會仁川支部が中心で募集中であつた關東地方罹災同胞救濟の衣類其他日用品は第一回六千八百餘點を去る十二日發送し更に殘餘の分一千三百餘點は十四日午後五時鐵道便に託して釜山の救濟事務所宛發送し十七日出帆の櫻島丸に託送の筈であるが尚松本太郎氏寄贈の數千點老も同時に發送したが尚反物のまゝの分は十四日から高女校で仕立上がり次第發送附の筈

平北面長會議

平北道では來る二十日から三日間鄭州郡にて面長會議を開催と決定した（義州）

鎭海金組臨時總會

【鎭海】鎭海金融組合臨時總會は十四日午後一時から鎭海座で開催先づ都市組合創立の結果定款變更の必要を生じ現組合規約第十五條の次ぎに村落組合員は都市組合員たるを得ずと一條文の挿入可決役員補缺選擧で監事安藤正次郎氏の後任に泉三藏氏を評議員五名の補缺選擧を洞子源禹英睦金東王金並金落九の諸氏當選四時閉會した

山內面公普認可

【大田】山內面公立普通學校設置は豫て認可の申請中であつたが此程認可の指令に接したので之が工事請負入札を施行し一萬一千三百三十圓にて新原常太郎に落札したので十五日伊藤郡守、直井庶務課長は設計者賓川豐氏と共に同面三槐里なる敷地に出張し面內有志と共に之が建設に對する協議をなし正午歸廳した（大田）

平北教員試驗

來月平北道に於て小學校及普通學校教員第二種檢定試驗施行に付志願者は官報又は平北道報掲載の上規則第五條により十月十日迄に志願書を提出さるべしと（義州）

虎列剌豫防注射

【仁川】仁川署では十五日午後一時より署員並に府廳員のためにコレラ豫防注射を行つた（仁川）

新義州居住者移動

【新義州】新義州に於ける八月中の居住者移動は增加內地人十五戶人口四十二人朝鮮人十二戶人口五十人同じく退去者は內地人三戶人口十八人朝鮮人四戶人口十二人で一月以來の累計は居住者內地人百三十八戶人口四百五十六人朝鮮人四百二十戶人口一千八百九十二人支那人一戶人口三人增加退去者は內地人四十八戶人口百七十八人朝鮮人四十九戶人口九十人である

震災活動寫眞盛況

【仁川】仁川國粹會支部主催東京大地震活動寫眞會は十五日歌舞館で午前十時午後一時の二回學校生徒の爲に午後七時より一般に公開したが滿腔の同情を濺げる觀衆はフィルムに現る〻幾多の悽愴たる光景を打ち眺めて一人として袖を絞らぬ者はなかつた尚十六十七兩日は晝夜二回映寫すると大每京城支局都大地震實寫活動寫眞會は都合に依り十八日夜に變更したと

咸南産業視察團

咸鏡南道産業視察團員二十三名は十九日來田外南、柳川各面の水稻採種田及作物施肥試作郡立農場等視察し一泊の上翌二十日全州に向け出發する筈である（大田）

奉天より

老禿生

◇今回の關東地方の震災は實に日本としては正に千古未曾有の一大慘事で世界は擧げて罹災者の爲めに同情の誠意を表し救濟の手段のあらん限りを盡くしてゐるのは感謝の外ない

◇殊に最近まで鬼角排日排貨で上下を通じ反日本感情が漲溢して殆ど底止する處を知らざる狀態にまで馴致されて居た支那四百餘州が今回の凶報一度至るや今迄の行き掛りや感情を蹈み躙とせず只管同情を表し救助救濟に熱中された事は感謝の辭がない處である

◇況や國土相接する東三省に於ては五千萬元の支出を始め張作霖、張學良、吳俊陞の正副保安司令三省長、楊宇霆、王永江、其他官財兩界の有志から尠からざる義捐金の醵出を見ると同時に物資の供給に萬遺漏なきを期すべく赤誠事に當られたのは吾人在滿者に取つて一層深甚なる感謝の念が油然として湧くのを禁ずる事が出來ないのである、

◇斯くの如く世界の同情は翕然として罹災者の上に集まつた時に際し等しく吾人の同胞として生を日本帝國に稟け苦樂を共にすべき運命の下にある邦人の一部が此の機會を利用して私腹を肥すべく種々善からぬ行爲に出で例の暴利取締令に觸れて其の筋の御厄介になるものが漸々として奉天にも現れるが如きは實に慨嘆に堪へない處である、特に自分も他人も許して居た紳士智識階級から出づるが如きは愈以て沙汰の限りと云はねばならぬ、

◇然し吾人は今日迄に檢擧され科料に處せられたもの〻みで斷定したとは見る事が出來ない、要するに今日迄の者は未だ極めて小なるものであり細鱗に外ならぬ呑舟の魚は悠々として大海に游泳してゐる當局は勿論の事吾人は刮目して彼等の將來を監視するの必要がある

地方集會

▲每熊氏送別會【新義州】今回新義州稅關監視課長から鎭南浦稅關支署長に榮轉した每熊雄次郎氏の爲めに親親の有志廿餘名が十五日夜料亭三福に於て送別宴を催したが時節柄とあつて心許りの晚餐會となし席上小川鶴日主筆發起人を代表して一場の挨拶をなし右に對して每熊氏の鄭重なる謝辭を述べ酒宴に入つた因に府內の官民有志一般は同氏の爲めに記念品贈呈の計畫を樹てゝゐる

地方人事

▲大島破竹郎氏（忠北道內務部長）先に滿洲旅行中であつたが震災前より上京中の令閨の消息更に不明安否が氣遣はるので十二日夜半鳥致院驛より歸淸せず其儘內地に向つて出發した（淸州）
▲大館宇三郎氏（營林廠用度主任）十四日江界方面に出張（新義州）
▲加來條川警察署長 今回平壤署高等課主任より榮轉離任挨拶の爲め十五日本社支局來訪（平壤）
▲多田榮吉氏 大連方面に出張中の處十五日歸新（新義州）

演藝案內

松竹キネマ直營 黃金館
毎日晝夜 十二日夜間より
○實寫 加茂祭 全一卷
米國アーコー社 第二報、只今、到着
急告 東京大震災の實況
山ナス死體の山ましなえ之でも泣かぬものがあるでせう？
▲東京停車場前の混雜▲上野驛前▲無線電信局▲萬世橋附近▲神田橋附近▲上野より宮城附近▲二重橋及び宮城前▲帝國劇場▲日比谷公園より全市を望む▲上野公園▲銀座通り▲上野の大混雜▲小路附近▲不忍池畔の避難民▲吉原の大火▲上野附近の死體漂流▲雜沓▲警備下の死體

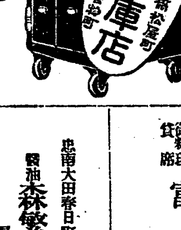
健兒の意氣 全六卷
男性的大活劇 スクリンクラック映畫 ウッド大力演
ハロド、ロック、ウッド大力演
戀人の危急を救はんため敵陣めがけて飛込むウッドは鐵拳の火花を散らした戀人と共に新生涯に通入つた

序曲 ポベミヤンの少女
指揮者 高田耕平
松竹キネマ本年八月製作 路口十九高尾光子其他數十名出演
現代劇 天を仰いで 全六卷
多摩川に、砂利工夫として汗と油で働いてゐる孤獨な彼は、都の遊客の粹やかな姿を見て、考へるところあり都に出て一躍數十萬圓の資産を作つた、そして日夜紅燈の巷に、さまよつた

日活直營 喜樂館 京城本町五丁目 電話五九七番
當る十一日より超特別大提供
●實寫 南極探險 壹卷
ルスコ－ラレド總主演
■連續活劇 第六回 『覆面の女』 自十一篇至十二篇
■舊劇 大傑作 松之助 『柿木錦助』 全五卷
■時代劇 一島現代劇の大勇士 山本嘉一 小栗武雄主演 『愛に甦る日』 全六卷

東京震災の大映畫
震災第二報入今到着公開す
帝國劇場、宮城、淺草十二階、丸の內ビルジング、火災の中に老幼男女の惨死、死體は無數に散亂し、飢渇に泣く市民各所の慘狀
○料金特に値上せず本興行中從來の招待券御斷

明治町 電話二六〇 浪花館
九月十九日より嘗きに小說家として文壇に雄飛し大和軍歌の創作者として天下に名ある 孤舟一行
▲孤舟の演題▲疑問の裁判▲明治不思議の怪賊▲乃木大將▲馬丁宗平の眞忠と不忠


本店 東京 支店 大阪 佐倉金庫店

朝鮮代理店 京城本町 佐藤半次郎商店 電話長本局二四三

哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催
ロシアを解せんとせらる〻御方は先づ當地へ御來遊願上候

洋鐵鋼鐵道船舶 土木建築材料其他工業諸器械附屬品商
釜山幸町 角野商店 電話（長）一二三・二三九番

大田 案內

化學工業用藥品 染料及各種塗料 ペイント 東亞藥房 大田春日町一丁目 長電話一五五番 振替京城一〇三三番
ビタミンクラッカー 製造元 遠藤商會 大田春日町一丁目 電話三一六番 振替京城一九四八一番
時計 眼鏡 貴金屬 蓄音器 大田驛前 鹽崎時計店 長電話一〇〇九番 振替京城二〇〇〇番
和洋家具 京釜線大田本町一 南鮮商會
貨物運送 大田共同組 長電話二七七番
京釜線大田本町 久納洋服店 長電話二〇番
忠南大田春日町 國鐵工所 長電話一一六番 淺野セメント株式會社特約店
物理化學器械・運動遊戲用器具・教育用圖書掛圖・博物標本模型・幻燈活動寫眞・其他各種教材品 斯文堂敎育品店 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番
京釜線大田本町一 三枝藥舖 長電話一五六番 振替京城六二五五番
大田春日町一 和洋料理貸席 富士家 長電話五七番
忠南大田春日町 醬油 森繁釀造場 長電話一二四番
大田本町一丁目 とけい めがね ゆびわ 井出時計店 電話三二〇番 振替京城七八六七番
大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店 長電話二〇番 振替京城一七九二五番 ラーヂー、アンド自轉車特約店
倫敦製石油 赤貝印發油白紋 器械油 類洋燈 スタンダ 焼酎 各種雜貨 帝國生命 同火災代理店 卸 箕浦商店 長電話五一番

平壤府大和町 內科 小兒科 藤本醫院 入院室設備あり 電話一二〇〇番 一五三番

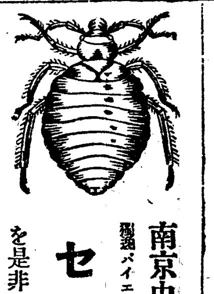
代理商品 ソーウル自轉車發賣元 ユーニツク及各國自轉車並ニ附屬品一式 猶修繕ハ親切ト神速廉賣 大高自轉車商會 京城明治町壹丁目 電話本局三〇〇四番

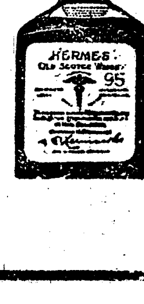
仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話（二）一二番
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話（六）二四九〇番
仁川本町二丁目 百三十銀行仁川支店 電話（五）一〇八番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話（九）一八番
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話（四）九八番
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話（三）一二番

醫學博士 岡崎佳一郎先生創案 人體營養の素 ヴイタミン ABG含有 ウイタシユム 書籍 百瓦入二圓五十錢 半瓦入五圓
釜山辨天町 藤田藥舖 電話長八一一番

京城府西小門町二十一番地 普通病室 隔離病室 設備アリ
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話光化門一八一・三八六番

魚釣具 投網 捕鳥用各種 カスミ網
京城永樂町二丁目
投網 四分目二番岩入百匁一張拾四圓 同五分目二番岩一メ匁一張拾五圓 前金送料五十錢代金引換九拾五錢
霞網 上絹糸製 極上用 カスミ網 高六尺三尺二〇間 極上用三圓四拾錢 高六尺三尺二〇間 市三圓五拾錢 前金送料負擔 代金引換弍拾八錢
チエロ化粧料卸專門 卸商 吉備商會 電話本局三一四番 振替京城四三二八番
卸小賣共御申越次第定價表進呈


南京虫の驅除には 獨逸バイエル會社製最新藥 セルタン を是非一度御試用下さい
輸入元 仁川 世昌洋行
京城本町 特約販賣店 山岸天佑堂藥房



ヘルメス ウヰスキー
といも古き歷史と信用とに飾
られたる至純の香味
ヘルメス
！
208
製造元 壽屋洋酒店

贊化病院 京城明治町一丁目 電話二四〇番
內科 小兒科 入院隨意 每日五名を限る施療す
醫學博士 古城憲治

鯨 赤肉 尾羽 皮 專業問屋
尾羽毛（製造發賣元）（美術細工用）下關市專門町 平井成一商店

時 製 サクラビール ミヨシノサイダー 眞に品質優良美味なる品質本位

仁川 上城酒造場

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番
御料理 安東縣 由良之助 電話二五九・五九二番

京日特選 庭球用具
ラケツト
イ 二圓 ニ 四圓
ロ 二圓四十錢 ホ 四圓八十錢
ハ 三圓三十錢 ヘ 六圓五十錢
荷造送料（二本迄六十錢四本迄一圓）
ネツト
（二號）六間物 六圓五十錢 （三號）六間物 五圓四十錢
六間半 七圓 六間物 六圓
七間物 七圓五十錢 七間物 六圓三十錢
送料 一張七十錢
A 軟球ボール 一打 二圓 送料三十錢
正規の大きさ（直徑二吋半）と重量を具し打ち心地よく殊に耐久力に富む
其他硬球用ラケツト、ボール、各種運動用具共取揃へて居りますから多少共御用命下さい
京城府太平通 合資會社 京日代理部 電話光化門四二〇〇番 振替京城六〇二三番

痔疾專門 入院隨意 京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二 電話本局二二〇二番 院長 三七二二番

支那紡紗廠活動

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

二百四十回

池田勝三郎大きに怒り「汝一度城を開きながら斯く夜襲を掛ること卑怯の振舞、織田の老臣池田勝三郎信輝が薙刀の味を見よ」と激り合すこと二十餘合、稲村が突出す槍を勝三郎ヒラリと躱すと「失策た」稲村が手許へ引かんとすれば、勝三郎ヤッと喚いて只一太刀、稲村の付け根より咽喉輪へ掛て薙付けられ血煙り立つて打倒れた大將討たれて殘兵今は叶はじと上坂主殿助他一同の者夜に紛れて忽ち此處を退散する、池田の同勢が調べると討死した者が五十七人、怪我をした者が二十人を越えないと云ふ誠に小戰である、是は藤吉郎の用意嚴重、怠りなき縡めに却て敵が不意に討たれる様な次第、さて明けの日になつて守山城を燒く乘つ取り、此由信長公御本陣へ注進する、蜂須賀、堀尾の兩人に八百人で守山城を守らせることになり、藤吉郎は僅に一千餘騎を引率して日野の城へ加勢として進む、信長公は觀音寺の御本城に在つて守山が速かに落城いたしたる由をお聞き遊ばして殊の外のお喜びである、然る處、此方は柴田修理亮勝家、佐々の三手の同勢一萬餘人を引率して日野へ取詰た、此日野城は蒲生郡に在つて城主蒲生下野守入道快幹、其子右兵衛太輔賢秀、江州國一の弓取りである、觀音寺の枝城は總體で十八ケ所ある、其中日野の蒲生と云へば第一に指を折られる處の勇將、既に織田勢須士へ乘込んだと云ふのを聞き、戰ひの準備充分、寄手來らば直に微塵に碎かんと夫々手ぐすね引いて待受けた、日野城は至つて小城である、柴田權六郎勝家、蜂屋兵庫頭、佐々内藏助の三手の同勢は僅の小城なり、一揉みに揉み潰さんと先手が蜂屋兵庫頭、二番手が佐々内藏助、三番手が柴田勝家、三手の同勢三段に備へて正々堂々日野城の大手へ取詰た、城中にては旗幟翻し、四邊を掃ふばかりの有様、此時に先手蜂屋兵庫頭の同勢鬨の聲を揚げて攻め寄せ逆茂木まで取詰たるが、這は如何に、城兵は死したる如く寂然と静まりかへつては味方の大かと怪しむばかりさては味方の大軍に恐れをなし何れへか退去いたしたものか、敵の兵に魅せられたなと兵庫守が激しき下知、既に柵逆茂木を押し破り城門間近に取詰めたる時に、一時に狭間多門を押開いて打出す矢彈丸は雨霰、面を向くべきやうもなく、見る／＼間に蜂屋の備へは總崩れ立ち、パッとばかり引退る、兵庫守心は矢猛に逸ると云へど已むことを得ず後陣に引退る佐々内藏助二番手の勢を引提げて進み出で、何條何程の事やあるべきと勢ひ盛んに取詰め、已に堀下まで取詰めて石垣に手を掛け這ひ上らうとすると、城兵は充分敵を手許に引付けて、石垣の小繩を一時にバラリと切り拂つたから堀は忽ち崩れ落ちる、佐々の同勢大石大木に打潰され其惨状目も當てられませぬ、流石攻め倦んで是亦後陣に退つた後陣に控へた處の柴田權六郎勝家、聞より織田家随一の猛將バリ／＼と齒嚙みを致し「勝之れしきの小城何程のことやあるべき、イデ權六郎勝家が微塵に碎いて與れん」と旗下の勢を引具し一番に押立つてワッと城門に掣んで取詰めた、此折柄城中の田丸主膳の挾間を開いて立出たのは此絲の鎧に小實なしたるを著用なし、兜は態と被らず大額に鉢巻、南蠻鐵の鎖入りの小手臑當、赤銅造りの太刀を横にいたし、鷲の風切の羽を以て矧いだる矢を鏃に掛け、白…弓を左の手に持ち眼光爛々として人を射るが如く、鬼髭を左右に靡かし大音揚げて呼ばはつたるは「如何に尾張のヒヨロ／＼武士、折角遠路是まで参られたる織田勢にこれといふ馳走もなく、只今雑兵共が矢彈丸石打の馳走をなしたれど之れも誠の馳走振と云ふにあらず」

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

お辨當代りに、間食に 新菓 ○ラスク 半斤入一函 三十五錢 明治町 木村屋（電本二八七〇）

名菓 松の雪 養生堂製菓 明治屋 發賣元

江戸趣味 蒲燒 川長

大田教育會振興策

【大田】大田教育會にては十三日午後二時郡廳會議室に同會評議員集合の上同會の振興策を協議した該教育會は古き歴史を有し大田文化の向上進歩に貢せんが爲設立せられたものであるが或る事情の爲め有名無實の有様となつて居たので當事者は今回是非之が振興を期せん爲め會則並に目的事業其方法等に付き協議し不日役員總會を開き會長其他の役員を選擧する由

九月十八日

（舊暦八月八日）▲火曜 ▲九紫 ▲暗劍南方 ▲室宿 ▲甲午 ▲先負 ▲收

▲九紫▲迂濶に手を出して失敗し易い日愼み第一艮と西と巽が吉
▼一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▲二黒▲何事もすら／＼とはかどる嬉しい日開店大取引有利巽と坤が吉
▼三碧▲紹分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▼四綠▲漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉
▼五黄▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▼六白▲物事の喰違ひ易い日新計畫は見合せて利西と巽と乾が吉
▼七赤▲勞多く利少き日賭けば敗くほど凶神詣で吉巽と坤が吉
▼八白▲元氣横溢大に敵を挫く日。進んで吉但し隣事銀意東と西が吉

醫學と高週波電流

三浦博士が始めて東京醫科大學にヂアテルミーを輸入されて以來機械の改良に連れて至る所大病院に設置され其功果と共に益々普及して殆ど流行物の如き觀を呈するに至り途には施術を誤り或は申し譯的に施術する者輩出でし爲却て効果を疑はしむる者さへ出する様に成りましたが一方施術法も非常に進んで驚くべき功果を現すもの多く機を見るに敏なる商人に依り機器と稱する是に似て否なる類稀の小器が出づるに至りました。◎最もよい適應症は神經痛、脚氣リウマチス、氣管支炎、胃腸諸病、腰痛、腎臟炎、膀胱炎、膀胱加答兒婦人病等ですから困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致します。電光化門四〇〇番内廿四

關釜連絡船

釜山發 午前十時 午後九時三十分
十七日 朝、景福丸 夜、德壽丸
十八日 朝、昌慶丸 夜、景福丸
十九日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸

瀬戸醫院 京城旭町二丁目八番地 外科 皮膚科 瀬戸潔（電話本局二四九八番）

魔法瓶と水筒
京日特選 金星印魔法瓶 三合入 二圓三十錢 四合入 二圓六十錢 五合入 …圓（荷造送料共 三合入七十錢 四合入九十錢 五合入一圓）
學生用水筒 ラシャ覆四合入 一圓四十錢 別珍覆二合入 一圓三十錢 黒別珍覆三合入 一圓四十錢 塗三合入 四十五錢（荷造送料共）
京城太平通り 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇番 電話光化門四〇二三番

內科 胃腸病科 診察 夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話（三三五九〇番）

資本金 參千萬圓 株式會社 朝鮮殖産銀行 京城府南大門通二丁目 一般銀行業務並府著預金業務及債券發行（定期償還方法に依る勸業資金貸出の外）業務を取扱申候
頭取 有賀光豊 電話長 一一四五番 二四九〇番 六二一〇番 營業振替貯金口座 特一〇三九番
支店及派出所 京城、全州、論山、光州、大田、羣山、公州、忠州、清州、仁川…（各道諸地） 右の外内地朝鮮支那各地に爲替取引先有之候 貯金の御預入は當行の殖産預金に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な貯金の御融通も致します

外科・内科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 京城府旭町二丁目四 島崎病院 院長 島崎龍一 隨意（普通及隔離室）入院 電話本局二七六三・九三番

鞄―靴―洋服
大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趣可致遠方の御方には型録送付可仕候
學生鞄
製造販賣 京釜線大田春日町一 朝鮮革具合資會社 長途電話一七二番 振替京城九八〇七番

眼科專門 京城若草町 金井眼科醫院（新道路中程）入院隨意 日曜祭日診察 電話 一五九五番

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り

驛名＼列車番號	一	三	五	七
新安州發	前七、一五	前一〇、二五	後一、四〇	後五、二〇
安州着	七、二五	一〇、三五	一、五〇	五、三〇
安州發	七、三八	一〇、四八	二、〇六	五、四〇
北松里發	七、五四	一一、〇四	二、二二	五、五九
龍興里發	八、〇七	一一、一七	二、三五	六、一二
鎭興里發	八、二五	一一、三五	二、五二	六、三〇
价川着	前九、〇五	後一二、一五	三、一九	七、一〇
价川發	前八、〇〇	一二、三〇	三、一〇	
栗隅里發	八、二〇	一二、四五	三、三〇	
泉洞着	八、三五	一、一〇	四、一〇	

上り

驛名＼列車番號	二	四	六	八
泉洞發		前八、三五	後一、二〇	後四、三五
栗隅里發		八、五一	一、三六	四、四一
价川着		九、〇〇	一、四五	四、五〇
价川發	前七、三五	九、二〇	二、二〇	五、〇五
鎭興里發	七、五五	九、三九	二、四〇	六、〇五
龍興里發	八、一〇	一〇、一五	三、一三	六、三〇
北松里發	八、二七	一〇、四四	三、三〇	六、四七
安州着	八、三五	一〇、五四	三、四五	七、〇三
安州發	八、四七	一一、〇〇	三、五〇	七、〇七
新安州着	九、一七	一一、三〇	四、二〇	七、三七

朝鮮平安南道价川郡見龍里

藥 勉強第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速 釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營 京城府南大門通一丁目十九番地 株式會社 朝鮮商業銀行 頭取 趙鎭泰 專務取締役 岩崎虎次郎 支店〔京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平壌・利川・群山・釜山・元山・清津〕

各種獵銃及獵具類（カタログ呈送）鶏林商事株式會社銃砲部 平壌大和町七番地 長電話一八番

醫療化學器械一式 藥種賣藥卸商 北島藥店 仁川本町 電話三四三 京城支店 京城永樂町角 電話七六一番

資本金 壹千五百萬圓 積立金 越金貳百拾六萬圓 株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局六〇一四番 振替貯金口座京城一八番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

金銀 白金 美術品 各種器具製作 德力出張所 京城明治町一丁目 電話二七五一番 振替京城二三四番

内科 小兒科 中島病院 京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）院主 中島貞信 入院隨意（普通病室 隔離病室）電話本局二七八番

勿驚（おどろくなかれ）タッタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑 チエーヤー

（本劑適應症）▲偏頭痛 ▲腦病性頭痛 ▲腦貧血頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲醉酊後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は ▲腦病者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし ▲汽車汽船に乘る時▲入込の場所▲激務の際に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舗 大連市伊勢町 合資會社 松内楠陽堂
藥種貿易商 特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舗にあり

仁川本町三丁目 天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 本店 電話二一〇三番
○釜山支店 佐藤町 電話四六一二番
●元山支店 海岸通 電話一〇番
●仁川出張所 海岸町 電話一〇二番
●京城代理店 急送社 電話二一七〇番

●元山代理店 吉川運送合資會社
雄基丸 九月十七日 大阪行
咸鏡丸 九月十七日 下關行
會寧丸 毎日 元山長箭間
鏡城丸 九月十八日 江原道行
立神丸 九月十八日 敦賀行
平壌丸 九月十九日 清津直行
咸興丸 九月十七日 清津行
會寧丸 九月廿一日 浦潮行
釜山丸 九月廿二日 浦潮行

○釜山代理店 大池廻漕店
濟州丸 九月十七日 濟州島行
新義州丸 九月廿七日 大阪行
京城丸 九月十二日 下關行
忠清丸 九月二十日 新義州行
會寧丸 九月十九日 北鮮行
釜山丸 九月廿日 浦潮行
金剛丸 九月十八日 濟州島行
咸鏡丸 九月廿一日 江原道行
清河丸 九月十九日 濟州島行
昌原丸 九月十八日 木浦行

○木浦代理店 福田合名會社
昌慶丸 十月六日 横濱行
新濟州丸 九月廿三日 大阪行
新義州丸 九月廿五日 濟州島行
海州丸 九月十七日 釜山行
公州丸 九月十七日 濟州島行
慶興丸 九月廿一日 多島海行
全州丸 九月十八日 仁川行
忠州丸 九月廿一日 新義州行
江原丸 九月廿五日 靑島大連行

○仁川取扱店 堀同商會
昌慶丸 十月六日 横濱行
新濟州丸 九月廿三日 大阪行
新義州丸 九月廿三日 新義州行
全州丸 九月廿三日 木浦行
烈德丸 毎週一回 海州行
江原丸 九月廿八日 濟南芝罘行
平安丸 九月十八日 安東大連天津行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經過）
×宮島丸 九月十四日午後三時出
×交通丸 九月十八日午後三時出
×天智丸 九月十四日午後三時出
●南浦安東縣行
△東髮丸 九月 日午後三時出
△第七原田丸 月 日午後三時出

元山出帆
●城津、清津行
台北丸 九月十三日午後二時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
新高丸 九月十二日午後四時出帆

大連出帆
●上海、福州、基隆、高雄行
（但し〇印は香島香港）
福建丸 九月廿七日午前九時
臨京丸 九月十日午後四時出

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月十三回 ●南米行一年十回 ●濠洲行毎月一回 ●北米行毎月一回 ×印 ●南洋行毎月二回 ●一回 ×印一等客御新 △印船客御新

大阪商船株式會社仁川支店 電話一式・貳一〇・五五
切符發賣取扱所 京城 內國通運會社支店 電話七〇番 仁川 京城通り旅館 電話二六番 郵便局 仁川本町 新田組 電話二八四 仁川港町 總田組 電話四二一番

三菱商事仁川出入

（日本郵船） 往航
三長浦丸 月日出港
大黒山丸 月日出港
三瓶山丸 月日入港

（鎭南浦行）
長浦丸 月日入港 月日出港

三菱株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇番 長一〇八番

迷子や迷人 新以家人に引取らる
…取調になつてゐるが其内には十歳の子供から八十歳の老婆もあり…
姦夫姦婦を捕ふ
昨夜の後家慣…年前内鮮を結び同棲してゐたが…もと今から三…に發覺し伴れ歸るべく警察に訴…しを十四日檢…
…カッと逆上して…を乘つて…
…大阪と合併せん…